ルーフドレン

ルーバー

FKP グレーチング

排水余旦

格子蓋

化粧鉄蓋

外構関連 製品

車止め

カフー制 清蓋

オラール カーチング

ool アラカルト

# MA-1UT

ステンレス目地用

#### ■位置決めセットとアンカーのセット要領〈単位:mm〉 スラブ厚:B 130 140以上150以下 上下NT、Wで 高さ調整 調整BT 上下NT、Wで 高さ調整 固定 台座に直置き NT、Wで固定 固定 一調整BT —調整RT 樹脂台座と 調整BTを NTで固定 樹脂台座 --樹脂台座 樹脂台座

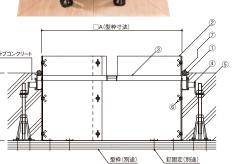
### アルミ目地用

# CAD 受注生産

MS-1UT MS-2UT







150を超え250以下

# ■注文情報

位置決めセットは、 対面4ヶ所取り付け てください

●ご注文の際はご使用になるフロアーハッチと一緒 にご注文お願いします。

●フロアーハッチをスラブコンクリートと同時に打

●位置決め用の調整ボルトは仕上げのレベルを超え る場合など、必要に応じてカットしてください。

●位置決めセットは、対面4ヶ所に取り付けてください。

●型枠は複数回繰返しご使用できます。

設でき、施工が容易に行えます。

●ご注文の際はスラブ厚さ (B寸法) をご指示ください。 <注文例>

フロアーハッチ型式: MA-1-M-600 スラブ厚さ (B)が200mmの場合 MA-1UT-600-B-200

### ■部品構成表

■製品情報

(一部部品は除く)

品番	部品名	材質	個数	備考	
1	ハッチ外枠	_	1set	別売	
2	型枠		1set	_	
3	巾決め材	SGHC	2		
4	アンカー		8	位置決め用4個	
(5)	位置決めセット	-	4set	BT,NT,W,台座 (W3/8)	
6	蝶ナット	鋼製	12	_	
7	ライトロンロッド	ポリエチレン	1		

( )						
	価格(円)					
	調整ボルト長さ100mm	2,000				
位置決めセット	調整ボルト長さ150mm	2,100				
	調整ボルト長さ200mm	2,200				
アンカー(位	1,400					
ライトロンロ	1,200					

調整ポルト

〈単位:mm〉

	□A(型枠寸法)	2
		7
スラブコンクリート		()
*		4 5
		10///
		₩/
B(\(\alpha\) = \(\alpha\)		<b>/</b>
		#//
	型枠(別途) 釘固定(別	途)

					〈単位:mm〉
型式記号	スラブ厚B	Α	価格(円)	調整ボルト 長さ	適用機種
	130 · 140~180	410	17,400	100	
MA-1UT-450	181~230		17,900	150	
	231~250		18,500	200	MA-1-M (P)
	130 · 140~180		19,500	100	MA-1-MT (PT)
MA-1UT-600	181~230	560	20,200	150	
	231~250		20,900	200	

	型式記号	スラブ厚B	Α	価格(円)	長さ	適用機種
		130 · 140~180	414	17,400	100	MS-1-M (P) MS-3-M (P) MS-1-MT (PT) MS-1-ML (PL) MS-3-ML (PL)
	MS-1UT-450	181~230		17,900	150	
		231~250		18,500	200	
		130 · 140~180	564	19,500	100	
	MS-1UT-600	181~230		20,200	150	
		231~250		20,900	200	
MS		130 · 140~180	399	19,300	100	MS-BSN MS-BSP
	MS-2UT-450	181~230		19,900	150	
		231~250		20,600	200	
N		130 · 140~180	549	21,500	100	
	MS-2UT-600	181~230		22,200	150	
		231~250		22,900	200	

# ■||施工手順

### ※施工前の確認(ねじ部の養生)



MS-BSNとMS-BSPを施工される場合は コンクリートの浸入を防ぐ為に、施工の前に ねじ部の養生を行ってください。 (左図矢印部 4コーナー)

## 1. 位置決めセットの準備



(1) スラブ厚

の場合

2. 墨入れ

130 mm





140mm 以上

150 mm以下

の場合



(3) スラブ厚 150mm を超え 250 mm以下 の場合

3. 位置決めセットをアンカーにセット

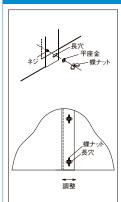
①で準備した位置決めセットを②で準備したアンカー

にセットします。

#### の中心を置き釘で固定します。 (固定用の釘は付属いたしません。) 型枠のセット-1 6.

②で墨入れをした位置に台座

樹脂台座の固定



- 型枠を組立て、付属の平座 金、蝶ナットで仮固定しま
- ・受枠開口部に型枠をセット し、有効開口方向に押しながら 12 個の蝶ナットを締 め付けます。

### 高さ調整



- ③でセットしたボルト、ナットを回 転させ受枠の高さ、傾きを調整し、残 りの平座金、ナットで固定します。
- ボルトは仕上げレベルを超える場合な ど、必要に応じてカットしてください。

### 9. コンクリート打設



・コンクリートを打設しま

10. 型枠の撤去

## 型枠のセット-2



型枠のL型座に釘を打って 固定します。(固定用の釘 は付属いたしません)

### 8. 巾決め材、養生材 (ライトロンロッド) の挿入



- ・養生材、巾決め材を取外し ます。
- ・型枠の L 型座を固定してあ る釘を抜きます。
- ・蝶ナットを緩めて外しま
- ・型枠をコンクリートから引 き離して撤去します。
- コンクリート打設時に受枠及び型枠が 傾かないように巾決め材をセットし、 コンクリートが受枠と型枠の間に入ら ないように養生材(ライトロンロッド) を挿入します。養生材の長さは現物に

合わせてナイフ等で切断します。





・受枠に付属の位置決め用ア

アンカーの穴位置を墨入れします。

残りの2辺にも付属のアン

所取付けます。

カーを取付けます。

ンカーを対面になるよう 4ヶ